



町長室だより

築上町長・新川・スエ三



暑い夏から残暑は感じるものの、ようやく朝晩はしのぎやすい時季になりました。いよいよ活動の秋となります。読書の秋、スポーツの秋、旅行の秋と様々です。

平成24年度の決算剰余金とその使い道

昨年的一般会計の決算の概要は約11億円の剰余金を得ることができました。このことは無理をしない財政運営、そして何よりも予算執行における節約の賜物です。

旧両町時代に建築された庁舎をはじめ、多くの学校が建替えの時期になりつつあります。これらの建替えを行えば、所要額200億円が必要になると見積もっています。そして補助金、合併特例債、過疎債等々の財源を利用して、町の自己負担は40億円は必要であると考えています。これらの事業に自己負担として充て可能な積立金は、現在30億円程ございます。

平成26年度から順位を決めて着手したいと考えています。



相撲ニュース

8月31日、両国国技館において本町越路出身の元十両琴禮関の引退断髪式がありました。多くの関係者が集い、盛大で厳粛のうちに関係者により鬘にハサミが入れられました。本町からも多くの後援者の皆様が参加をされました。

元十両琴禮関は、中学校を卒業して相撲界に入門し、20年近く努力をして十両4枚目の地位まで進みました。しかし、怪我には勝てずに引退を決意したそうです。今までの彼の活躍に町民の皆様から

お疲れ様でしたと労っていただければ彼も喜びのことでしょう。今後、彼は料理の道に進むそうです。元琴禮関こと椎葉巨樹さんの料理界での成功をお祈りします。

大相撲9月場所が始まります。本町岩丸出身の松鳳山関は先場所小結で惜しくも7勝8敗の成績でした。今場所は前頭筆頭に位置するのではないかと予想します。小結復帰そして新関協めざして頑張つて欲しいものです。

敬老祝賀会はソピアで実施

今年の敬老祝賀会は新築したコミュニティセンターソピアで、9月14日午前10時から開催されます。

本町の8月末の100歳以上の方は14名（うち男性1名）で、また本年度中に100歳になられる方が5名おられます。3名の方が当日の祝賀会に参加していただくことになっています。

昨年より築上町からのお祝い状は誕生日、または誕生日に近い日に直接住居を訪問してお渡ししています。なお、総理大臣と県知事からのお祝い状は、大正2年4月1日から同3年3月31日までに生まれた方が対象で、敬老の日の後、県の職員が訪問をし、お渡し

するようになっています。皆様、ご長寿おめでとございます。これからも健康に留意して長生きをしてください。

残暑の9月です。町民の皆様には健康に気をつけていただき、ご自愛ください。

